

岡山市長選挙 選挙公報

岡山市選挙管理委員会

しがらみない立場で 減税の研究に入ります。



うららかみ 雅彦

岡山県と力を合わせる

- 岡山空港周辺に「防災庁」を誘致する市民運動を展開します。
- 現行のアリーナ計画は白紙に戻し、市民の声に寄り添いながら、県と市が歩調を合わせ進めます。

市民の声が届く市長

- 市長が一期4年で87小学校区を全てまわり、山積みされた地域の課題を解決していきます。
- 岡山市デジタルプラットフォームを構築し、市政への市民参画を促し「民意の見え化」を図ります。

中四国最大のビジネス拠点に

- 「稼げる岡山、暮らせる岡山」農地を有効活用出来る新しい制度と力強い農業振興、農産物輸出を支援。
- 岡山駅と岡山空港をモノノールで繋ぐ研究に入ります。
- 徹底した渋滞対策と吉備線をLRT化します。
- 中小企業のデジタル化支援とスタートアップ拠点の整備。

子育てと教育で未来を創造

- 保育料の軽減・第二子以降無償化。
- 学校給食の給食費を免除。
- 不登校・発達障害児への専門支援拠点を設置。
- 地元大学・企業と連携し、若者が岡上で働ける環境を整備。

高齢者の生活支援

- 年金暮らしの貧困高齢者を支援する制度。
- 買い物弱者への移動販売、宅配支援。
- デジタルが苦手な方も安心できる「やさしい窓口」を確保。

プロフィール 0型しし座 双子の子育て真っ最中!

- 1965年岡山市生まれ
- 明治大学公共政策大学院
- 岡山朝日高等学校系道部主将 生徒会長
- 1999年 最年少初当選から連続6回
- 法政大学 中退
- 2019年 第55代岡山市議会議員就任

大森まさおは、市民と一緒に考え、一緒に行動します。



大森まさお

大森市政 12年間で創りあげた岡山市の総合力を高める好循環



安心して子育てができ、誰もが輝くまち

- 放課後児童クラブの待機児童解消 ●質の高い子育て環境づくり ●困難を抱える子ども・若者やその家庭への支援 ●女性や子ども、若者をはじめ誰もが活躍できるまちづくり

未来を拓く人材を育むまち

- 自らの個性を磨き、選択と挑戦を繰り返すことができる子ども」の育成 ●個に応じた支援の充実(不登校の子どもや障害等がある子ども等への支援の充実) ●多様な主体によるESDの推進、SDGsの理念「誰一人取り残さない」社会の実現

いきいきと住み続けられるまち

- 健康寿命延伸と生産性できる社会の推進(ポジティブ・ヘルス・オカヤマの推進)
- 医療・介護・福祉が充実したまち

活力にあふれ国内外の人を惹きつける産業・農業・観光のまち

- 戦略的な産業振興(中小企業等支援、企業立地の推進、創業支援) ●多彩な農林水産物のブランド力強化と担い手育成 ●固有の歴史・文化遺産を活かした観光誘客の推進 ●コンベンション誘致、戦略的なプロモーション

魅力と活力あふれるまちづくり地域づくり

- まちを楽しむ(岡山城西の丸周辺広場整備、石山公園再整備、路面電車の充実、緑のポリュームアップ等)
- 魅力と活力のある地域づくり(地域振興基金等を活用した経済、歴史・文化、生活の向上)
- 交通ネットワークの充実(公共交通の充実、生活交通の確保、道路ネットワークの整備)
- 文化・芸術・スポーツ振興による誇りと一体感の創出、トップチームの試合環境整備(岡山芸術創造劇場ハレノワの活用、トップチーム支援)

安心して住み続けられるまち

- 地域の安全性を高める対策(生活道路の整備、用水路等の転落防止対策、防犯カメラ・防犯灯設置など)
- インフラの老朽化対策 ●災害に強いまちづくり(浸水対策(旭川ガムの再生など)、自主防災組織の活性化) ●防災型都市の実現、循環型社会の構築

大森雅夫 profile

- 1954年 岡山市東古松生まれ/鹿田小学校・泉田中学校・岡山県山高校・1977年 東京大学法学部 卒業/1977年 建設省入省/1985年 熊本県企画課長/1994年 建設省大臣秘書官事務取扱/2008年 内閣府政策統括官(防災担当)/2011年 国土交通省政策統括官(併制・国土担当)/2012年 国土交通省国土政策局長/2013年 岡山市長選挙 初当選

国にはっきりモノを言って 大型開発優先の市政を変え くらし応援の岡山市へ

アリーナ建設は白紙に くらし応援4つのプラン

①子育て応援3つのゼロ

- ①国民健康保険料…18歳までゼロに
- ②子どもの医療費…18歳までゼロに
- ③学校給食費をゼロに

②若者・労働者への支援

- 賃上げのために中小企業へ直接支援
- 給付型奨学金の対象と額の拡大
- 医療・福祉施設の人材確保のための支援
- 金制度の創設、ケアワーカーの待遇改善

③くらし守り、高齢者への支援

- 2026年4月からの水道料金再値上げの中止
- 介護保険料・利用料の軽減、特養・グループホームなどの増設
- 高齢者等へのタクシー券の支給

④地域経済を応援

- 岡山市が発注する事業は適切な労務単価に
- 所得補償、価格保障など、農業予算の拡充
- 過疎地を含め、地域の公共交通の拡充

1958年生まれ。兵庫県立伊丹北高校卒。なんばデザイナー学院中退。
2003年、日本共産党武蔵野市議会議員(1期)。2013年岡山へ。
新日本婦人の会岡山支部長、岡山市の水道料金を考える会代表。
2017年、ヨーガスタジオ「内山下トリート」主宰。ヨーガインストラクター。
【家族】夫、次女・夫、孫
【趣味】絵画・映画鑑賞、山歩き、水泳



むかいだに千鳥

大事なことは市民が決める

しがらみのない市民本位の 新しい岡山市を創ります。

幸せ指標 × デジタル民主主義

持続可能な地域社会に向けた次世代の行政推進!

1 経済対策

- 超高速通信インフラ整備により、全産業の付加価値向上、企業誘致等、未来に向けた投資を行います!
- 業用作物栽培による山間地域の復興と医療産業クラスターの形成を目指します!

2 社会的再生産対策

- 子育て世帯の住民税減免と子育て支援に積極的な企業の法人住民税減免により、社会全体で子育て支援をします!
- アリーナ整備計画は白紙撤回し、医療と介護が融合した複合型福祉施設を整備して、孤独死ゼロを目指します!

3 環境対策

- ゴミ発電所の整備によりエネルギー収支を改善します!
- 子育て世代と免許返納した高齢者向けに電動アシスト自転車購入助成を行います!

4 周辺自治体との連携

- 周辺自治体と連携を高め、再エネ相互利用や域内調達により、岡山県全体の活性化を図ります!

もっと知りたい! 元岡山県警察署部補 神崎 政人 37歳
岡山市南区大福出身→福田小・中学校→津山高専→九工大→岡山県警→社会の実態と向き合い、日本の将来に危機感を抱き、社会課題解決のため挑戦を決意!

完全無所属・しがらみゼロ・現場視点・IT人材



かんざき政人

令和7年10月5日執行

岡山市長選挙 選挙公報

岡山市選挙管理委員会

投票日

10月5日(日)

投票時間

午前7時～午後8時(一部地域を除く)

岡山市長選挙

岡山市議会議員補欠選挙(中区選挙区)

さあ、未来を創りにいこう!

期日前投票

当日、投票できない方は、期日前投票を利用してください。

- 岡山市長選挙: 9月22日(月)～10月4日(土)
- 岡山市議会議員補欠選挙(中区選挙区): 9月27日(土)～10月4日(土)
- 投票時間: 午前8時30分～午後8時

岡山市・区選挙管理委員会
岡山市・区明るい選挙推進協議会

